

提出写真のよい例・悪い例

(申請・実績報告写真共通の注意事項)

目 次

1	補助対象（工事实施）住宅の全体写真	1
2	窓・ドアの断熱改修	3
3	LED照明器具の設置	4
4	高効率給湯器等の設置	6

1 補助対象（工事实施）住宅の全体写真

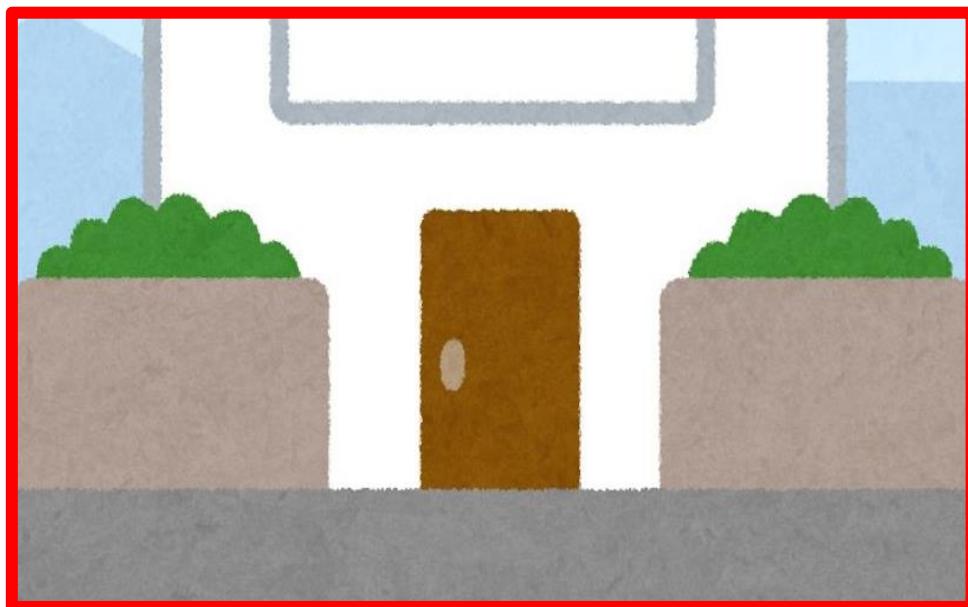
(1) よい例

- 対象住宅全体が写っている。
- 住宅と併せて住宅周辺（隣家等）も写っていて、対象住宅が明確に特定できる。



(2) 悪い例

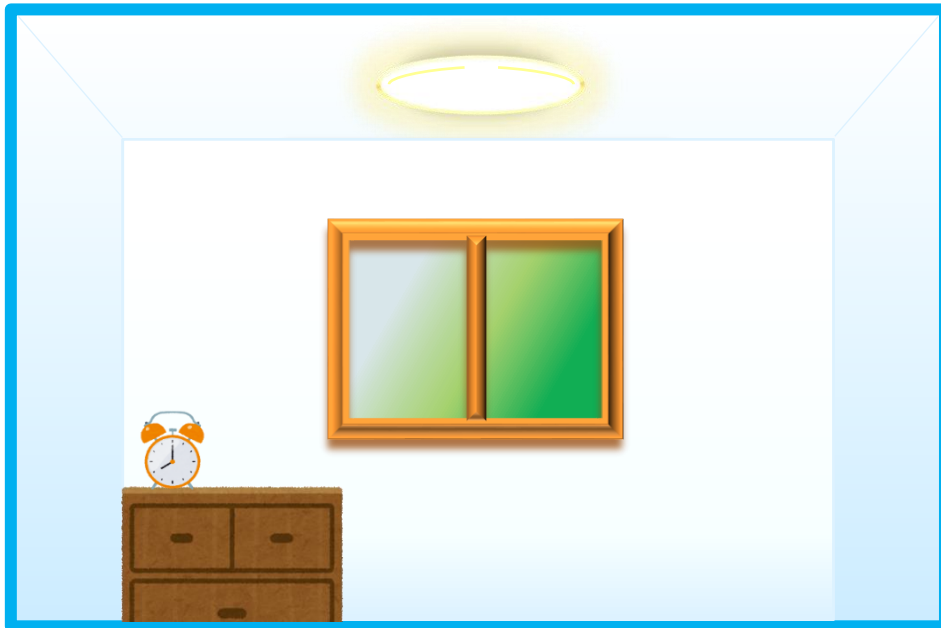
- 建物の一部しか写っておらず、対象住宅が特定できない。



2 窓・ドアの断熱改修

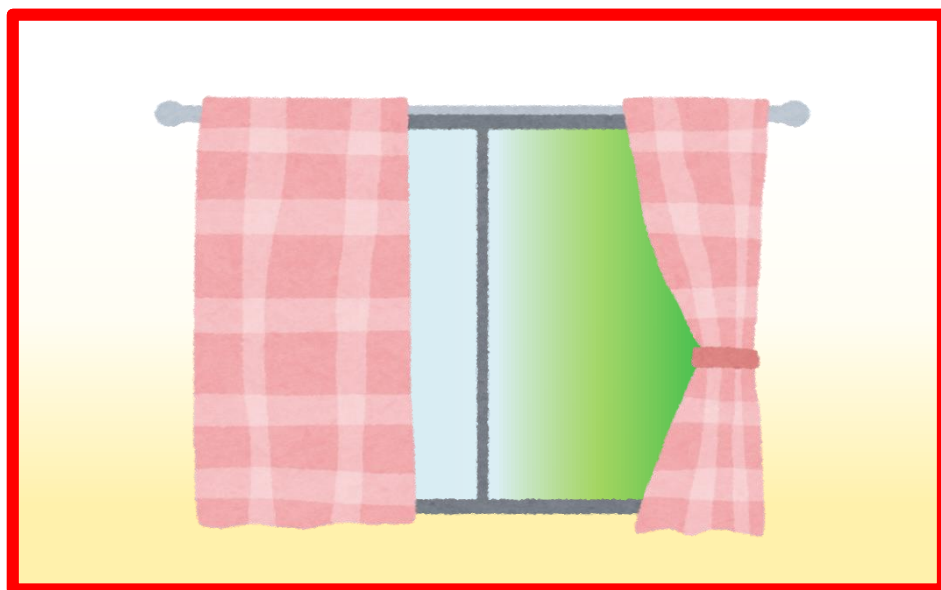
(1) よい例

- 窓（サッシ、ガラス）本体と併せて、周囲の様子も写っている。（申請写真と実績報告写真が比較できる。）
- 窓の状態（形状等）が明瞭に確認できる。

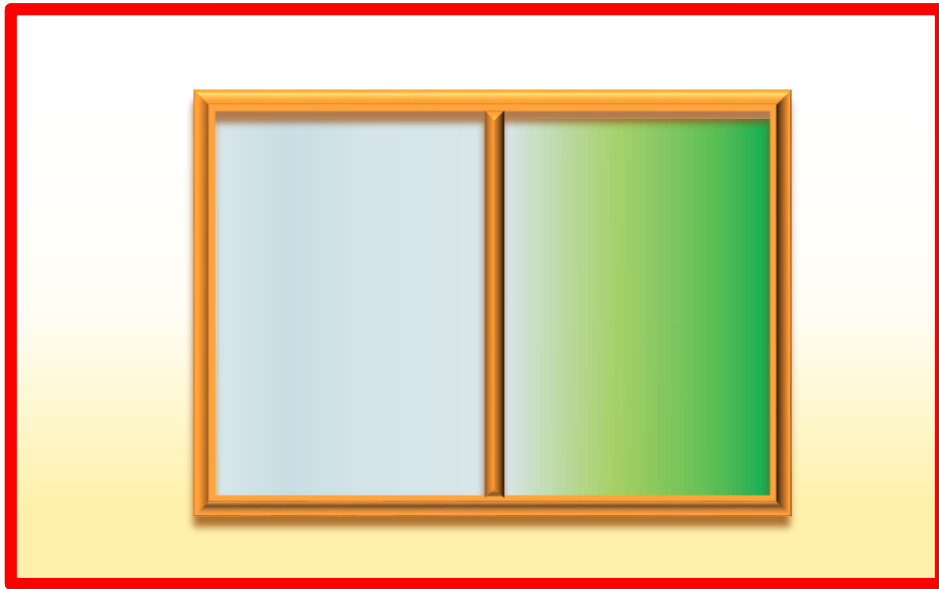


(2) 悪い例

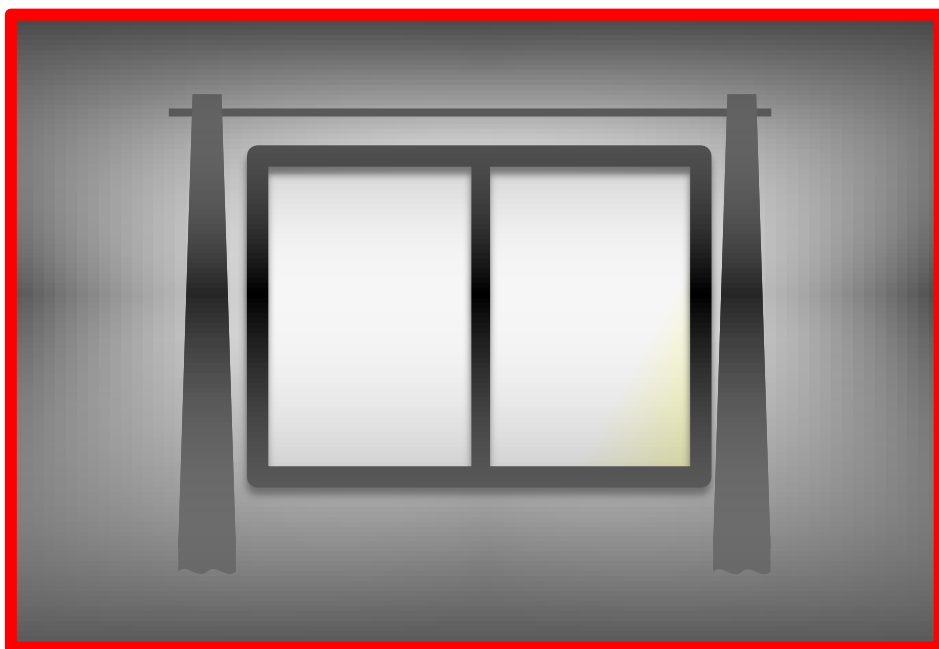
- ア カーテン・障子が閉まっていて、窓の形状等が確認できない。



イ 窓しか写っておらず、施工箇所が特定できない。(申請写真と実績報告写真が比較できない。)



ウ 逆光で窓の形状等がわからない。(サッシが交換されたかどうか、二重窓になったのかなど、施工の有無が確認できない。)

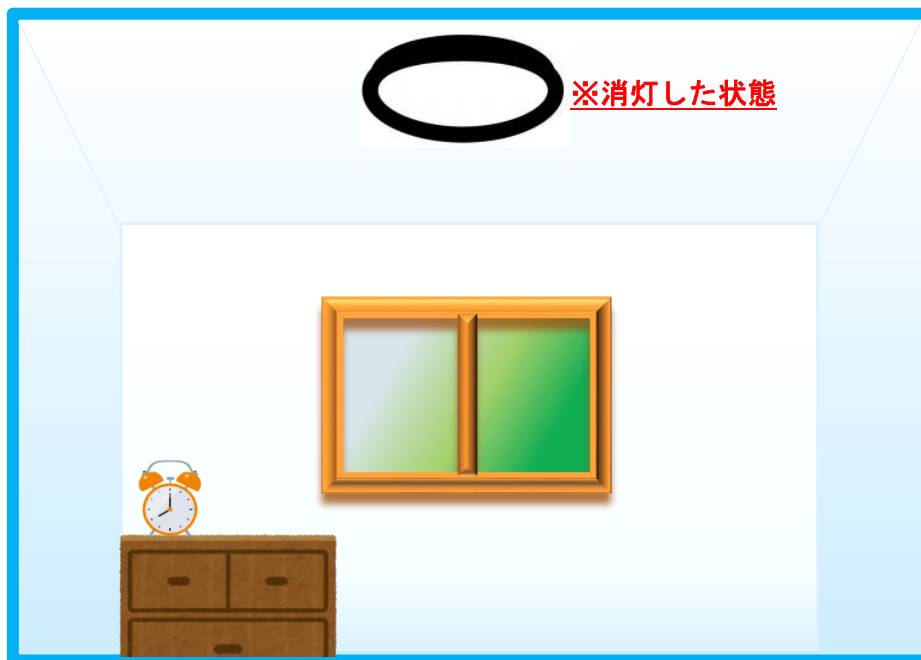


3 LED照明器具の設置

(1) よい例

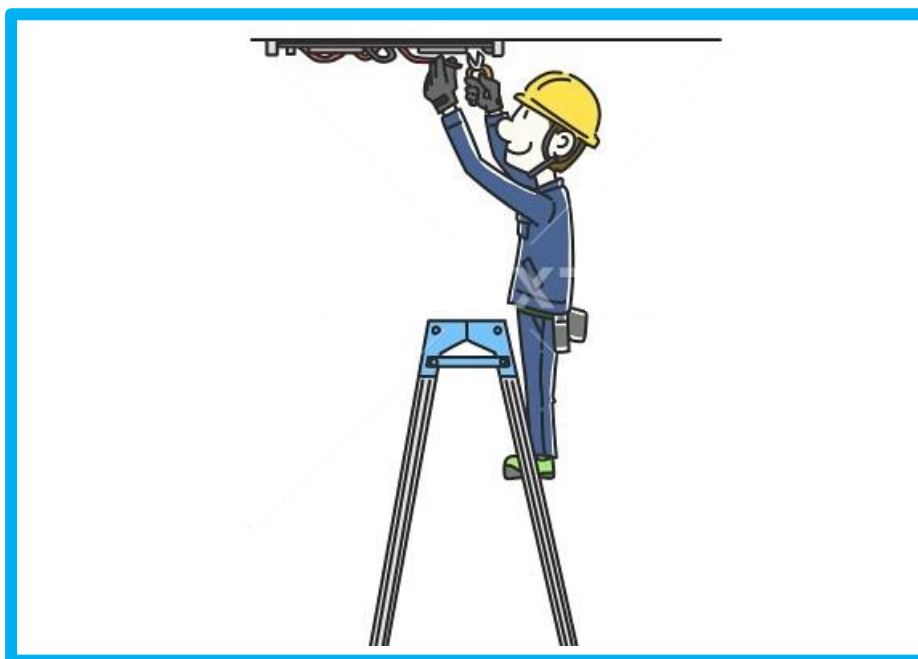
ア 照明器具本体

照明器具と周囲の様子も写っている。(申請写真と実績報告写真が比較できる。)



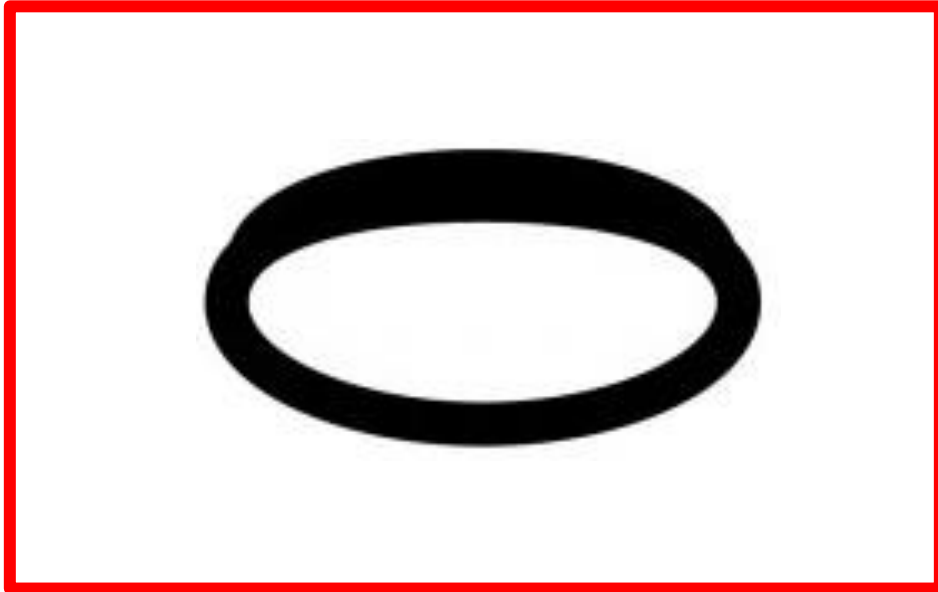
イ 工事（配線等）途中の写真

施工者と配線工事の手元などが映り、どの照明器具の工事途中か分かる。

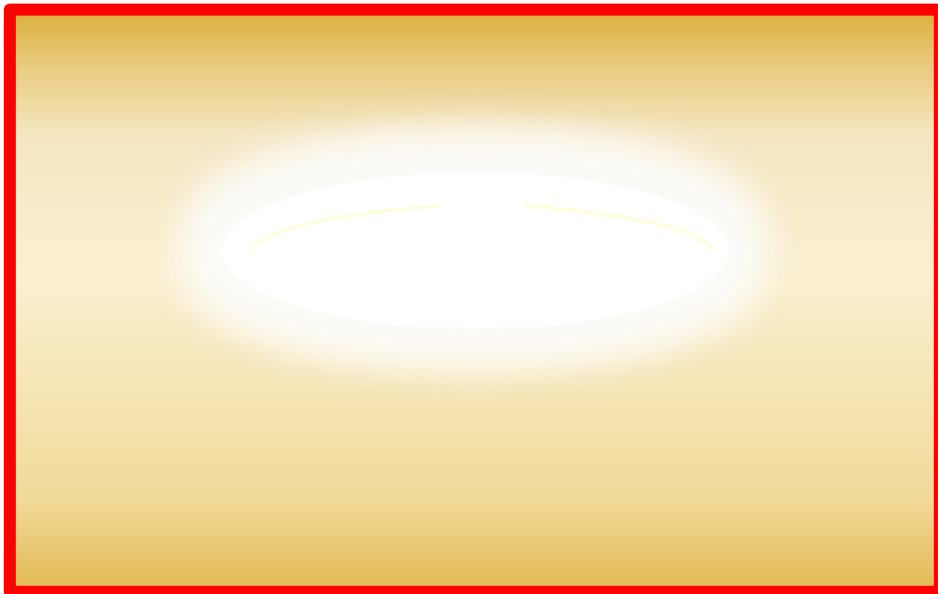


(2) 悪い例

ア 照明器具しか写っておらず、施工箇所が特定できない。(申請写真と実績報告写真が比較できない。)



イ 照明器具の光で、器具の形状等が確認できない。



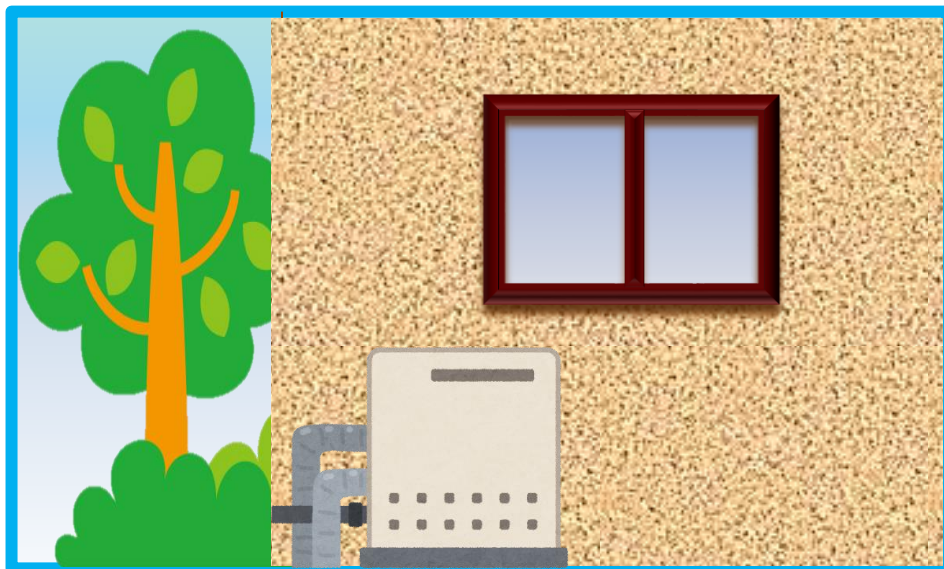
ウ どの照明器具の工事途中であるか確認できない。



4 高効率給湯器等の設置

(1) よい例

• 機器本体と併せて、周囲の様子も写っている。(申請写真と実績報告写真が比較できる。)



(2) 悪い例

- 機器しか写っておらず、施工箇所が特定できない。(申請写真と実績報告写真が比較できない。)

